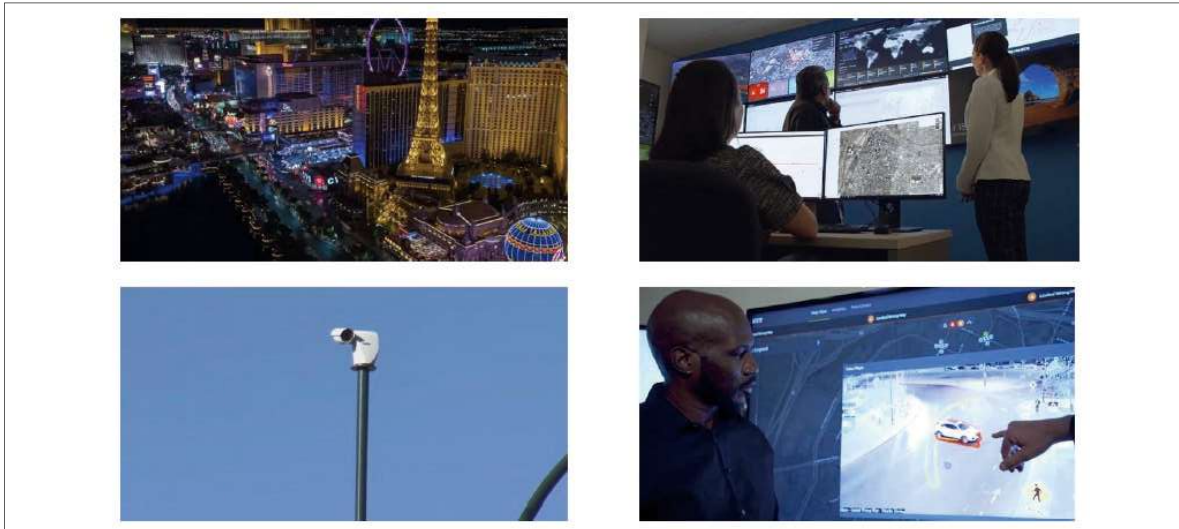
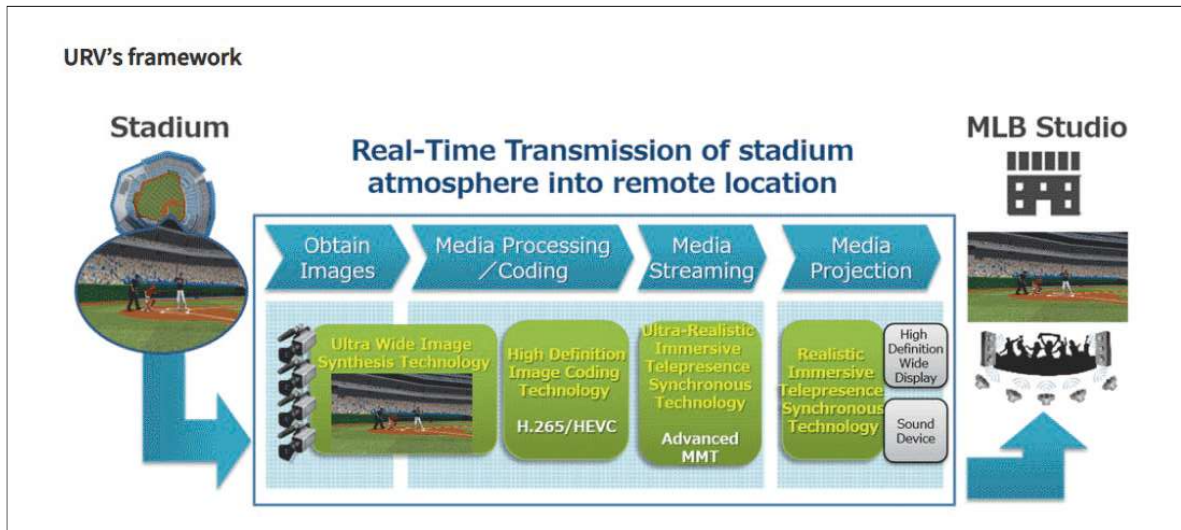


図表3-6-3 ▶ラスベガス市におけるスマートシティプロジェクト



出所：NTT 国際同友会 西畑会長オンライン講演会資料（2022年10月11日）

図表3-6-4 ▶MLBポストシーズンのURVによる中継



出所：NTT, "NTT Delivers Successful Ultra Reality Viewing of Live MLB Postseason Game", October 8, 2019

また、CyRise ブートキャンプなど既存のスタートアップ支援プログラムを拡大し、ローカル企業とグローバル企業をつなぐプラットフォームとする構想も掲げた。州政府はこれにより雇用創出や経済発展を図る一方、NTTグループとしてはオセアニア地域におけるスマートシティ事業の実例づくりと位置付けた。

### 6-3. スポーツ分野との協業:観戦体験・パフォーマンス向上

#### (1) MLBとのテクノロジーパートナー契約

2019年9月、NTTはメジャーリーグベースボール (MLB) と複数年のパートナーシップを締結した。この一環として、

NTTのUltra Reality Viewing (URV) 技術を活用したワイド映像合成・伝送による高臨場感ライブビューイングに米国において初めて成功し、新たな観戦体験の実現を推し進めた (図表3-6-4)。

さらにMLBが運営する「MLB Network」でのテレビ放映やWeb・SNS、オールスターゲーム及びワールドシリーズ開催球場でのサイネージ等において、Official Partner of MLBとしてロゴを掲出し、NTTブランドのグローバル認知拡大を図った。

#### (2) インディ500でのAI・データ活用

NTTは、米国の伝統あるモータースポーツINDYCAR SERIESにおいて、2019年シーズンからタイトルスポンサーとなった。年間で約18レース、北米の各地をツアー形式で